

第一回オープンソースCAEワークショップ

Open▽FOAM Wiki日本語版のコンテンツ

- ユーザガイド和訳とチュートリアル
等の整備状況について -

今野 雅 （東京大学）

今回の話題

- ▶なぜOpenFOAM Wiki日本語版ができたのか？
- ▶ユーザーガイドの和訳はどこまで進んだか？
- ▶どのようなコンテンツが現在あるのか？
- ▶今後どのようなコンテンツを整備するのか？

2006年3月3日

mixiにてOpenFOAMコミュニティ作成

OpenFOAM



[写真の変更](#) [コミュニティ設定
変更](#)

開設日 : 2006年03月03日
(運営期間985日)

管理人 : [Masa](#)

副管理 : [E-7B280S](#) ([副管理人を解
任する](#))

カテゴリ : 学問、研究

メンバー数 : 116人

参加条件と
公開レベル : [だれでも参加できる\(公開\)](#)

トピックの
作成権限 : [参加者が作成できる](#)

コミュニティリンク
追加権限 :

C++で書かれたオープンソースのCFDツールボックス
OpenFOAMのコミュニティです!

Webリンク:

OpenFOAM本家

<http://www.opencfd.co.uk/openfoam/>

OpenFOAM discussion site

<http://openfoam.cfd-online.com/cgi-bin/forum/discus.cgi>

OpenFOAM WIKI

http://www.cd-lact.unileoben.ac.at/non_cdl/OpenFOAMWiki/

OpenFOAM Wiki日本語版

<http://www.ofwikija.org/>

2chスレ

オープンソースCFDツールボックス OpenFOAM part2

<http://science6.2ch.net/test/read.cgi/sim/1159261169/150>

キーワード:

数値流体力学(Computational Fluid Dynamics, CFD), シミュレーション(Simulation), オープンソース(Open source), C++

Open▽FOAM



[写真の変更](#)



[コミュニティ設定
変更](#)

開設日 : 2006年03月03日
(運営期間985日)

2年8ヶ月前

管理人 : [Masa](#)

副管理
人 : [E-7B280S](#) ([副管理人を解
任する](#))

カテゴリ : 学問、研究

メンバー数 : 116人

100人以上

2006年9月14日

皆でユーガイドの和訳をしませんか？

□ 7

2006年09月13日 21:07

[Masa](#)

>チューヤンさん
私もまだ日本語化されたマニュアルは見たことがありません;;
誰か訳してくれないかなあ〜と、常々他力本願モードで思っ
ているのですがw

□ 8

2006年09月14日 16:35

[ひるべると](#)

ちょっと休息モードでした。

Masa様

おかげで、前に進めました。ありがとうございました。

日本語化マニュアルくらい何処かの研究室で受け継いでモノがあるのでは
ないかと密かに思っていたんですが、ないのですかねえ・・・

みんなで作業しますか？

・・・FAQの日本語化の方が有効な気がしますけど(^^;

□ 9

2006年09月15日 12:33

[Masa](#)

皆で手分けして和訳いいですね!

2006年9月19日

ユーガイドの和訳を開始!

ドキュメントやWikiの和訳 [編集する](#)

2006年09月19日

15:43

[Masa](#)

User GuideやProgrammer's Guide等のドキュメントや
OpenFOAM Wikiの和訳の話はこちらでよろしくお願いします！

コメント (48件)

[[1](#) [2](#) [3](#)]

[全てを表示](#) [最新の20件を表示](#)

□ 1

2006年09月19日 17:03

[ひるべると](#)

作業としては、以下の4つ位で良いでしょうか？
英→日：
とりあえず、日本語にする
意味チェック：
日本語が原文と同じ意味になっているかチェックする
整合性チェック：
各担当部分の用語・言回しの統一（学術用語等）
統合：
図を入れたりして、文書として完結させる

2006年9月26日

2ちゃんねるで和訳プロジェクトの告知

オープンソースCFDツールボックス OpenFOAM part2

3 : [Masa](#) ◆[Masa.mmzoo](#) : 2006/09/26(火) 20:08:58

えーと、ここで早速User Guide和訳プロジェクトの告知です!

mixiのOpenFOAMコミュニティは現在私が管理人ですが、メンバーの方の発案で、皆で手分けしてUser GuideのChapter2(Tutorials)までをとりあえず和訳し、さらにOpenFOAMの最新版と整合性がとれないところに注をいれるなどしたOpenFOAMチュートリアルのクイックスタート版みたいなものを作ろうという話が持ち上がりました。

それで、発案者の方と私で、User GuideのChapter2迄の訳を始めたばかりなので、もしよかったら、どなたかUser Guideの和訳やチェック、英文のHTML版マニュアルへの埋め込み作業を、少しでも良いので手伝ってもらえませんか？

OpenFOAMコミュニティ (mixi)

http://mixi.jp/view_community.pl?id=688701

ということで、皆さんよろしく!

2006年10月9日

早速2ちゃんねるで叩かれるw

5 : [名無しさん@5周年](#) : 2006/10/09(月) 16:10:34

クローズドなmixiでオープンソースやっても仕方ないと思う。

2006年10月9日

悔しから反論するww

6 : [Masa](#) ◆ [Masa.mmzoo](#) : 2006/10/10(火) 21:41:01

>5

翻訳プロジェクト用にオープンなWikiとかを立ちあげていると時間がかかるので、
思いたったが吉日で、

やる気がある内に、クローズドなmixiのコミュニティ内で、User Guideの訳をえ
いやっとやってしまい、

オープンなWikiサイトが用意され次第、そちらで訳を公開していこうという考えで
すよ！

2006年10月24日

2ちゃんねるでまた叩かれるwww

7 : [名無しさん@5周年](#) : 2006/10/24(火) 15:10:32

>> 5

禿同

google様にも引っ掛けてもらえないところでやってもねえ・・・。

2006年10月24日(同日)

日本語版OpenFOAM Wiki誕生

Masa
マイ・トーク
オプション
ウォッチリスト
自分の投稿記録
ログアウト

[本文](#)
[ノート](#)
[編集](#)
[履歴](#)
[保護解除](#)
[削除](#)
[移動](#)
[ウォッチリストに追加](#)



ナビゲーション

- [メインページ](#)
- [ダウンロードとインストール](#)
- [ユーザーガイドの和訳](#)
- [FAQ](#)
- [チュートリアル](#)
- [ユーティリティ](#)
- [ライブラリ](#)
- [リンク](#)
- [最近更新したページ](#)
- [おまかせ表示](#)
- [ヘルプ](#)

検索

表示
検索

ツールボックス

- [リンク元](#)
- [リンク先の更新状況](#)
- [アップロード](#)
- [特別ページ](#)
- [印刷用バージョン](#)
- [この版への固定リンク](#)

メインページ

OFWikiJa - OpenFOAM Wiki日本語版

OpenFOAMはオープンソースのCFDツール集です. 初めての方は[OpenFOAMとは](#)をご覧ください.

[\[編集\]](#)

ニュース

- 時刻表示を日本標準時(JST)に[変更](#)致しました。 - 2008年11月7日 (金) 10:44 (JST)
- [第一回オープンソースCAEワークショップ](#)が2008年11月13日(木)に東京大学(本郷キャンパス)において開催されます。

[\[編集\]](#)

このWikiにおけるOpenFOAMに関するページ

- [OpenFOAMとは](#)
- [ダウンロードとインストール](#)
- [ユーザーガイドの和訳](#)
- [FAQ](#)
- [チュートリアル](#)
- [ユーティリティ](#)
- [ライブラリ](#)
- [リンク](#)

[\[編集\]](#)

編集者向け情報

- テストしたい場合には、[テストページ](#)で行なってください。
- TeX記述には、[mimeTeX](#)を用いてます。

[\[編集\]](#)

2006年10月25日(翌日)

2ちゃんねるでWiki開始の告知

8 : [Masa](#) ◆ [Masa.mmzoo](#) : 2006/10/25(水) 15:33:34

知人に頼んでMediaWikiエンジンのWikiが用意できました！

mixi内で行なっていたUser Guideの訳も転載を始めたところです。

OpenFOAM Wiki 日本語版

<http://www.ofwikija.org/>

>5 >7 ということで、よろしく！

でもその後2ちゃんねるでは音沙汰無しw

2006年11月19日

2章の和訳担当者決定

[E-7B280S](#)

> Masaさん 了解です！

2.2節 翻訳宣言です。これで2章翻訳者全部決定？

和訳宣言リスト

ひるべると 2 Tutorials
 ひるべると 2.1 Lid-driven cavity flow
 ひるべると 2.1.1 Pre-processing
 ひるべると 2.1.2 Viewing the mesh
 ひるべると 2.1.3 Running an application
 ひるべると 2.1.4 Post-processing
 ひるべると 2.1.5 Increasing the mesh resolution
 koro 2.1.6 Introducing mesh grading
 koro 2.1.7 Increasing the Reynolds number
 koro 2.1.8 High Reynolds number flow
 koro 2.1.9 Changing the case geometry
 koro 2.1.10 Post-processing the modified geometry
 E-7B280S 2.2 Stress analysis of a plate with a hole
 E-7B280S 2.2.1 Mesh generation
 E-7B280S 2.2.2 Running the code
 E-7B280S 2.2.3 Post-processing
 E-7B280S 2.2.4 Exercises
 Masa 2.3 Breaking of a dam
 Masa 2.3.1 Mesh generation

2007年1月9日

2章の和訳完了

□ 39

2007年01月09日 13:56

年をこしてしまいましたが、担当分の和訳を一通り終えました(^

誤訳等々がまだあるかとおもいますが、順次、訂正していきます。

遅くなりましたが、本年も宜しく！！

□ 40

2007年01月10日 20:16

[Masa](#)

>koroさん

ありがとうございます！

2007年1月～7月

和訳、冬の時代w

2007年8月10日

和訳、再始動

41

2007年08月10日 19:51

[Masa](#)

皆様お久しぶりです!

今年の1月頃でこのコミュニティでのドキュメントの和訳がぱったりと止まってしまいましたが、また皆で分担して和訳を進めたいと思いますが如何でしょう?

4章の訳は研究室の学生に頼んでいるので、5章以降で和訳宣言を募集します!
私は、夏休みの宿題^^;としてとりあえず6と6.1を訳します。
皆様もよかったらご協力お願いします!

2007年8月13日

他にかなり訳されていた方、見付かる!

□ 42

2007年08月13日 09:14

ゲン

ゲンです。

先日、フォーラムに新メンバーとして参加させていただくことになりました。Masaさんの和訳宣言の件：5.1から5.3について協力したいと思います（社内用に翻訳作業を行って

いましたので早めに対応できるかと思います）。

2007年9月2日

その方の訳を頂いて訳が一気に進む!

[Masa](#)

ご報告が大変遅くなってしまいましたが、先日ゲンさんから翻訳済のファイル(LaTeX形式)を送っていただいたので(感謝!>ゲンさん)、それを元にOFWikiJaより翻訳が進んでいた部分については(5章-5.2節を除く)、私のほうでWikipediaの形式に変換して、OFWikiJaのほうに転載しておきました。

よって、最新の和訳宣言リストは以下のようになります。なお、訳を分担しやすいよう、今回から長い節は本文の行数が50行以下となるよう分割しました。

和訳宣言リスト

[Masa知人C] 4.3 時間とデータの入出力制御

[Masa知人C] 4.4 数値スキーム

[Masa知人C] 4.5 解法とアルゴリズム制御

[ゲン] 5 ケースマネージャFoamX

[ゲン] 5.1 ネームサーバーとホストブラウザ

[ゲン] 5.2 JAVA GUI

[ゲン] 5.3 ケースブラウザ

募集中!(約40行、途中までゲンさん訳済) 5.4 ケースサーバー

募集中!(約35行) 5.5 FoamXの設定

2007年9月28日

その後院生と一緒に訳を進めるも…

ということで、リストを更新しておきます。

和訳者募集リスト

(約40行) 5.4 ケースサーバー

(約35行) 5.5 FoamXの設定

(約25行) 6.2 境界

(約30行) 6.2.1

(約30行) 6.2.2-4

(約35行) 7.2 Fluentによる後処理

(約25行) 7.4 EnSightによる後処理、7.4.1

(約35行) 7.4.2

(約40行) 7.6ジョブのモニタと管理

(残35行) 8.1 熱物理モデル

(約20行) 8.2 乱流モデル

(約40行) A.1 MPICHを用いた領域分解ケースの並列実行

訳が終わらなかった節

その後、誰もやる人が現われずw

そして、月日は流れ…

2008年7月14日

OpenFOAM version 1.5 襲来!

347 : [名無しさん@5周年](#) : 2008/07/23(水) 22:36:49

1. 5 になったけどwikiの和訳どうするんだ？

FoamXなくなったのは大きな変更だと思うけど

2008年7月27日

Wikiにて1.5系の和訳ページを用意



ナビゲーション

- メインページ
- ダウンロードとインストール
- ユーザーガイドの和訳
- FAQ
- チュートリアル

Masa マイ・トーク オプション ウォッチリスト 自分の投稿記録 ログアウト

本文 ノート 編集 履歴 保護 削除 移動 ウォッチリストに追加

ユーザーガイド 1.5系の和訳

ユーザーガイドの和訳

目次 [編集]

- 1 はじめに 「翻訳中」
- 2 チュートリアル 「翻訳確認中 - Masa」
 - 2.1 天井駆動のキャピティ―流れ 「翻訳中」
 - 2.2 穴あき板の応力解析 「翻訳中」
 - 2.3 ダムの決壊 「翻訳中」

2章はFoamX部分の訳し直しが必要

2008年9月8日

本ワークショップ開催正式決定

オープンソースCAEワークショップの開催

オプション

☆ 16 件のメッセージ - [すべて折りたたんで表示する](#)

田辺正孝 [プロフィールを表示](#)

[詳細オプション](#) 9月8日, 午後10:47

11月13日(木)に東京大学・本郷キャンパスで、第一回オープンソースCAEワークショップを開催します。

開催案内をOpenFOAMグループのトップページ<http://groups.google.com/group/openfoam>に記載しましたのでご一読ください。

本メーリングリストにご登録のない方でももちろん参加していただいて結構ですので、ご興味のある方には是非ご紹介いただきたくお願いいたします。

是非とも多くの方にご参加いただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

[投稿者に返信](#) [転送](#)

2008年9月8日

Wikiの整備状況を発表することになった
ので1.5系の和訳作業を再始動

2008年11月9日

ある個人Webサイトで
大量の訳を発見!

そして……

2008年11月13日

結局1.5系の訳はどこまで進んだのか？

Appendixを除きほぼ訳が付きました!

とはいえ、

- ▶6章 Post-processingが未訳の節がある
- ▶いくつかの節は、先に述べた個人サイトの訳をそのまま引用している状態
- ▶表の中身はあまり訳されていない

今後は、

- ▶未訳の節を無くす
- ▶表の中身まで訳す
- ▶訳のブラッシュ・アップ

そして、

**今年12月25日における全和訳
PDF版の公開を目指す!**

その他のコンテンツ

チュートリアル

- ▶ 2次元乱流バックステップ流れ
- ▶ 街区内に建つ高層建物モデルの解析
- ▶ 戸建住宅周辺の風環境解析(snappyHexMeshによる境界適合格子生成の例題)
- ▶ 水平非等温噴流を有する室内の流れ場・温度場の解析

TurbulentBackstep - OpenFOAM Wiki 日本語版 (OFWikiJa)

[http://www.ofwiki.org/index.php/TurbulentBackstep](#)

Google

Masa
マイ・トーク
オプション
ウォッチリスト
自分の投稿記録
ログアウト

[本文](#)
[ノート](#)
[編集](#)
[履歴](#)
[保護](#)
[削除](#)
[移動](#)
[ウォッチリストに追加](#)

OpenFOAM

ナビゲーション

■ [メインページ](#)

■ [ダウンロードとインストール](#)

■ [ユーザーガイドの和訳](#)

■ [FAQ](#)

■ [チュートリアル](#)

■ [ユーティリティ](#)

■ [ライブラリ](#)

■ [リンク](#)

■ [最近更新したページ](#)

■ [おまかせ表示](#)

■ [ヘルプ](#)

検索

表示

検索

ツールボックス

■ [リンク元](#)

■ [リンク先の更新状況](#)

■ [アップロード](#)

■ [特別ページ](#)

■ [印刷用バージョン](#)

■ [この版への固定リンク](#)

TurbulentBackstep

Valid versions: **OF 1.5**

目次 [非表示]

1 はじめに

2 使用法

3 参考文献

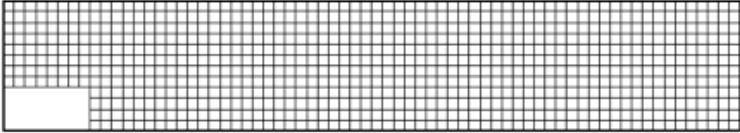
4 ダウンロード

5 更新履歴

はじめに

[編集]

これは乱流モデルのベンチマーク・テストとして非常に有名である Kasagiらによる乱流バックステップ流れの実験を、OpenFOAMのsimpleFOAMで解析し、実験結果と比較するチュートリアルである。数値解析は2次元で行なっている。OpenFOAMはVersion 1.5以上である必要がある。実行にはsetDiscreteFieldsのユーティリティも必要である。また、結果のプロットにはgnuplotコマンドが必要である。



[編集]

使用法

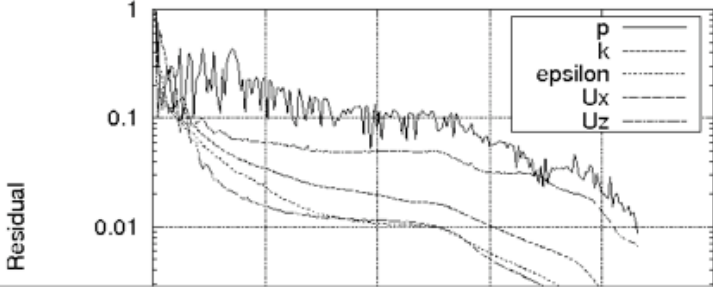
[編集]

ファイルを展開すると turbulentBackstep というディレクトリが作成される。このディレクトリにおいて以下を実行する。

```
% ./Allrun
```

実行後以下のグラフが作成される。

■ res.eps - 残差



52

ユーティリティ・ライブラリ

- ▶ 静圧や風圧係数の算出
- ▶ 実験データ等の離散値から、流入プロファイル等をセットする
- ▶ 非圧縮性ブシネスク近似の熱流体ソルバー
- ▶ 非圧縮性ブシネスク近似乱流モデルのライブラリ

今後充実させたいコンテンツ

- ▶ ライブラリやアプリケーションのコンパイル法等の初心者向け解説ページ
- ▶ OpenFOAMを使用した研究論文リスト
- ▶ もっとチュートリアルを!
- ▶ もっとカスタム・ユーティリティを!

皆様
公開してよい解析例
カスタマイズ・ソルバー
論文がありましたら、是非今野
(masashi.imano@gmail.com)
までお知らせください!

お静聴
ありがとうございました!

Special Thanks to...

▶E-7B280S

▶koro

▶ゲン

▶ひるべると

▶パープル

@mixi

- ▶H.*
- ▶Hagemoto helio
- ▶Naoki o24
- ▶Nishimura
- ▶TO
- ▶Tachioka
- ▶Tanaka
- ▶ひるべると
- ▶パープル

@OFWikiJa